

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズサポートららこぼん			
○保護者評価実施期間	令和8年1月9日 ～ 令和8年1月23日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	23名	(回答者数)	20名
○従業者評価実施期間	令和8年1月9日 ～ 令和8年1月25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月30日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・自閉スペクトラム症、医療的ケア児、肢体不自由児等様々な障害児が通所できる。	・個々に合わせた文字、写真やイラストによる視覚支援  ・職場内多職種連携を通して、支援計画を検討している。  ・保育園や他の福祉サービスとの並行通園をされている方が多い。保育園への移行支援も行っている。	・内部研修及び外部研修に参加し、スタッフの支援スキルの向上を図る。 ・多職種で連携をとりながら情報共有を行い、チームでの支援に努める。併せて、関係機関との連携も図りながら、子育て、発達支援のサポートを行いたい。
2	・地域交流イベントを行い、地域交流の機会が多くある。	・こども食堂や地域食堂、サークルイベント、きょうだいイベントを企画運営を行っている。	・職員間でアイデアを出し合いながら、インクルーシブなイベントを企画運営していきたい。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	新規利用者への事業所の詳細説明	新規利用者にわかりやすく統一した説明が必要であり、随時共有情報をアップデートしていく必要がある。	・重要事項説明書の内容検討 ・契約時の説明マニュアルの作成
2	災害や緊急時対策について周知	避難訓練実施日以外のご利用児童や保護者に周知できていない。	・避難訓練を実施したことをホームページやSNSで報告をする。 ・行っている災害対策の内容を訓練の様子を連絡帳で保護者に知らせる。
3	マニュアルの開示方法の検討	マニュアルの開示が可能であることを周知できていない。	マニュアルの開示が可能であることを、お知らせ一斉連絡機能を活用し周知する。